

## 令和3年度スタート

# 第6次まちづくり推進総合計画

10年後のめざす姿 原案可決

## 第4回 町議会定例会

令和2年第4回定例会が、12月8日から11日まで4日間の会期で開かれました。公共施設の指定管理者条例の制定や観光案内所設置条例の全部改正、国民健康保険税条例の一部改正、補正予算などを審議し、いずれも原案どおり可決、閉会しました。

### ☆行政報告

【町 長】12件 (※以下主なものを掲載しています。)

- ◇漁業の生産実績状況 = 11月末現在で38億8,148万円。前年同期比6億6,356万円、20.6%増。
- ◇農業の生産見込み = 令和2年生産見込み額は、過去最高の82億7,139万円 (前年比2.6%増)。
- ◇町営牧場の一部経営転換 = 農協が主体となり、東豊似牧場の利用活性化に取り組んでいくこととなった。
- ◇北方圏交流振興会 = 「サンタメール事業」は不採算となった場合は公費で補てんしながら継続し、「サンタの家」の管理は、指定管理者制度により、観光商品の販売等を含め、企業・団体等に担っていただくこととした。

【教育長】2件

- ◇広尾町中高生等海外研修派遣事業の派遣先の変更 = 令和3年度から中学生の派遣先をアメリカ西海岸からシンガポールに変更することとした。
- ◇広尾高校進学者へ助成金の支給 = 令和3年度から広尾高校への進学者に一律5万円を支給する。

### ☆主な審議事項と結果

件 名 (一部省略しています)	審議結果
第6次まちづくり推進総合計画の策定 = 議長を除く全議員で構成された議案審査特別委員会で審査した結果、原案どおり可決すべきと報告があり、本会議で原案どおり可決された。	原案可決
議会議員及び町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定 = 公職選挙法の一部改正に伴い、町村の選挙における立候補の環境改善を図るため、選挙運動費用の公費負担対象が拡大されたことによるもの。	原案可決
観光案内所設置条例の制定 = 現行の条例を改め、公の施設の管理に民間の能力を活用できる指定管理者制度を導入することを可能とするもの。	原案可決
職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正 = 新型コロナウイルス感染対策業務として、職員が防疫作業等に従事した場合の手当を支給可能とする改正。また、養護老人ホームに勤務する支給対象となる職員の養護業務手当について改正するもの。	原案可決

高校生と議員の

# まちづくり懇談会を開催

～未来の広尾町について考える～

11  
/  
26

高校生の議会やまちづくりに対する関心と理解を深めるとともに、議員が将来を担う若者にとって魅力あるまちづくりに生かすことを目的に、広尾高校第1学年45名と議員12名（星加議員 欠席）で懇談会を実施しました。

高校生には事前にまちづくりに対する要望や議員に対する質問などを考えてもらい、それをもとにグループに分かれて意見交換を行いました。高校生から出た意見や感想を抜粋、要約してご紹介します。

## 《議会のイメージ》

- 議会は神聖な場所
- 町の未来を話し合う
- 若い人がいない
- 難しい、堅い
- 町長が出した意見を正しいか判断する
- 町民の願いや思っていることを調査する
- 議員は広く町民の意見や要望を行政に反映させるため、「住民意見の代弁者」としての役割を担っている
- 町を豊かにするためになにをしたらいいかを考えている



## 《町・議会に望むこと》

- 遊ぶところがほしい
- 町全体にイルミネーションをつけてほしい
- 夏にもイルミネーションをつけてほしい
- デパートを作してほしい
- 町を豊かにすることを考えて頑張してほしい
- 若い人たちが飲食店を作してほしい

### 《広尾町の良いところ》

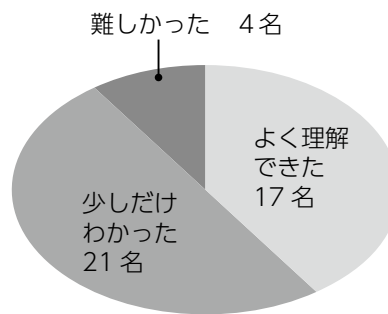
- 魚介類など食べ物がおいしい
- 広尾川の水質が日本一になったことがある
- 水がおいしい
- 水質が良い
- 自然豊か
- 住みやすい
- 人と人とのつながりがとても良い
- いっぱい祭りがある

### 《広尾町の将来の姿(理想像)》

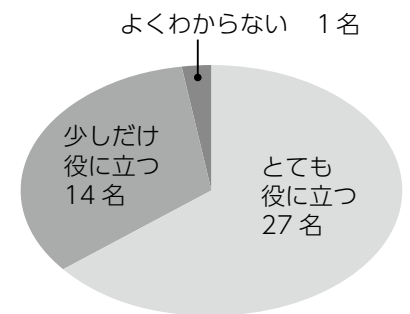
- コンパクトな町
- 工夫して人口減少を止めて観光客を増やす
- 町をにぎやかにしたい、町を残したい
- 人口を増やしたい
- 高速道路が広尾まで伸びてほしい
- 空き家をリフォームして人が交流できるように考えている
- 広い土地を利用して就職できる場所を増やしたい
- 自然を利用したまちづくり



◎1. 地方自治・地方議会について理解できたか。(回答者数：42名)



◎2. 懇談会の内容は社会に出て役に立つと思うか。(回答者数：42名)



### 懇談会を終えて 感想

- 自分たちの意見をしっかり反映しようとしていて嬉しかった。
- 町について自分たちとは違う視点からの意見を聞けてとても参考になった。
- 町の良いところ、魅力をもっと詳しく知る良い機会になった。
- 様々な意見を出しても膨大な予算と時間がかかるので達成するのはとても難しいことだと思った。
- 今まで全然興味がなかったが、考え方や見方が変わった。
- 学んだことをこれからも自分なりに考えていきたい。懇談会をもう一度行いたい。
- 議員と話してまちづくりに興味がわいた。
- 自分が思っていた以上に課題がたくさんあった。大きなことをいきなりするのではなく、小さなすぐ解決できそうなことから手をつけていくべきだと思った。
- 議員が考える10年後の町について貢献できればいいと思う。
- 町のめざす将来像にはほど遠いことがわかった。議員は、人口減少対策を考えているらしいので、私たちも他人事に考えず、真剣に町の将来について考えるべきと思った。
- 議員は自分の意見をたくさん持っていてすごいと思った。自分も何か力になれないか考えさせられた。もっと町が良くなってほしいと思った。
- 普段は聞けない議員の仕事や町をどう思っているかをたくさん聞いて勉強になった。これからは今までよりもっと議会に関心を持ってホームページを確認するようにしたい。
- 実現するには難しいことが多く、なかなか前に進めないとのことだが、このままでは何も変わらないと思った。

件名 (一部省略しています)	審議結果
国保税条例の一部改正 = 税制改正に伴う地方税の改正により、給与所得控除等が10万円引き下げられ、基礎控除額が10万円引き上げられた。国保制度は、地方税の規定を用いるため、国保税の軽減判定基準において改正を行い、税制改正による保険税軽減措置への影響を遮断するもの。	原案可決
令和2年度一般会計ほか7会計予算の補正 = 各種事業費の確定見込みによる補正など。	原案可決

**一般質問** 12月9日 (水)

☆松田健司、北藤利通、小田雅二、前崎 茂、旗手恵子、山谷照夫、萬亀山ちず子の7議員が行いました。

- 【松田議員】 ①町内飲食店等への感染症予防対策への支援について
- 【北藤議員】 ①広尾サンタランドの魅力向上について ②企業誘致による雇用増加策について
- 【小田議員】 ①町の高齢者施設での「オンライン面会」サービスの運用について  
②空き家・空き地対策について
- 【前崎議員】 ①人工透析治療の施設整備を早期に  
②新型コロナウイルス感染拡大による商店等中小企業支援体制は
- 【旗手議員】 ①介護保険20年第8期に向けての対策について
- 【山谷議員】 ①JRバスの路線維持は
- 【萬亀山議員】 ①景観に配慮したまちづくりを

**意見書の審議** 12月11日 (金)

※可決された意見書は、国及び関係機関に提出しました。

件名	審議結果
コロナ禍による地域経済対策を求める意見書	原案可決
少人数学級の拡充を求める意見書	原案可決

## 第7回 町議会臨時会

令和2年第7回臨時会は11月25日に開会。議員報酬等に関する条例の一部改正や補正予算などを審議し、いずれも原案どおり可決、閉会しました。

**☆主な審議事項と結果**

件名 (一部省略しています)	審議結果
議員・特別職の期末手当支給率の改定 = 特別職報酬等審議会の答申に基づき、期末手当支給率を0.05か月分引き下げて議員は年間4.35か月、特別職は年間4.45か月とした。	原案可決
職員の期末手当支給率の改定 = 人事院勧告に伴い、職員の期末勤勉手当支給率を0.05か月分引き下げて年間4.45か月とした。	原案可決
令和2年度一般会計ほか7会計予算の補正 = 給与条例等の改正による人件費の補正など。	原案可決

☆一般質問や質疑、議案の賛否状況等の詳細については、3月発行予定の議会だよりに掲載します。  
また、広尾町のホームページにも掲載していますので、ご覧ください。(広尾町議会をクリック!)



◎発行・編集／広尾町議会・議会広報特別委員会 E-mail g-gikai@town.hiroo.lg.jp  
〒089-2692 広尾郡広尾町西4条7丁目 TEL 01558-2-0180 FAX 01558-2-2114